

様式第 4 号

2023 年 4 月 20 日

伊丹市議会議長
加藤 光博 様

議員名 保田 憲司

2022 年度政務活動費収支報告について

伊丹市議会政務活動費の交付に関する条例第 6 条の規定により、別紙のとおり 2022 年度政務活動費収支報告書を提出します。

(別紙)

2022年度 政務活動費収支報告書

議員名 保田 憲司

1. 収 入

政務活動費

720,000 円

2. 支 出

(単位：円)

項 目	金 額	備 考
1. 調査研究費	0	
2. 研 修 費	0	
3. 広 報 費	643,518	市政報告の作成・配布、会派活動報告の作成等
4. 広 聴 費	0	
5. 要請・陳情活動費	0	
6. 会 議 費	0	
7. 資料作成費	61,938	会派政務活動の経費
8. 資料購入費	75,570	新聞、地図等、資料購入費
9. 人 件 費	0	
10. 事 務 所 費	0	
合 計	781,026	

3. 残 額

-61,026 円

(注) 備考欄には、主たる支出の内訳を記載する。

政務活動費 出納簿

議員名:保田 憲司
(単位:円)

今年度(政務活動費)予算額 ⇒ 720,000

領収書番号	支出年月日	支出項目	収入額	支払額	支出総額	対予算残額
不(1)要	2022年4月20日	支 給 額	180,000	0	0	720,000
不(2)要	2022年7月20日	支 給 額	180,000	0	0	720,000
不(3)要	2022年10月20日	支 給 額	180,000	0	0	720,000
不(4)要	2023年1月20日	支 給 額	180,000	0	0	720,000
5	2022年4月15日	資 料 購 入 費	0	22,770	22,770	697,230
6	2023年3月31日	資 料 購 入 費	0	17,600	40,370	679,630
7	2023年3月31日	資 料 購 入 費	0	17,600	57,970	662,030
8	2023年3月31日	資 料 購 入 費	0	17,600	75,570	644,430
9	2022年6月3日	広 報 費	0	114,048	189,618	530,382
10	2022年9月23日	広 報 費	0	143,670	333,288	386,712
11	2022年10月27日	広 報 費	0	121,968	455,256	264,744
12	2022年12月12日	広 報 費	0	134,191	589,447	130,553
13	2023年1月10日	広 報 費	0	121,968	711,415	8,585
14	2023年3月31日	広 報 費	0	7,673	719,088	912
15	2023年3月31日	資 料 作 成 費	0	61,938	781,026	-61,026

政務活動費集計表

議員名: 保田 憲司

(単位: 円)

支出総額: 781,026

月/日	支給額	支出項目										支出額	番領収号書
		調査研究費	研修費	広報費	広聴費	要請・陳情活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	人件費	事務所費		
計	720,000	0	0	643,518	0	0	0	61,938	75,570	0	0	781,026	
2022年4月20日	180,000												(1)
2022年7月20日	180,000												(2)
2022年10月20日	180,000												(3)
2023年1月20日	180,000												(4)
2022年4月15日									22,770			22,770	5
2023年3月31日									17,600			17,600	6
2023年3月31日									17,600			17,600	7
2023年3月31日									17,600			17,600	8
2022年6月3日				114,048								114,048	9
2022年9月23日				143,670								143,670	10
2022年10月27日				121,968								121,968	11
2022年12月12日				134,191								134,191	12
2023年1月10日				121,968								121,968	13
2023年3月31日				7,673								7,673	14
2023年3月31日								61,938				61,938	15

参考書類 1

政務活動費における活動報告書

事業・活動の成果

- ・ 市政報告ニュースの発行、市政報告会の開催などにより市民への情報提供を行なった。
- ・ 政務活動全般を通じて、市政に関する市民との情報共有をはかると共に、市政への課題や政策提言等のフィードバックを受けた。

参考書類 3

資料台帳〔資料購入費〕

資料名（書籍名等）	使用目的	領収書 番号	金額
新聞購読料	社会情勢等に関する調査、研究	6	17,600
同上	同上	7	17,600
同上	同上	8	17,600
地図	市内地理の把握	5	22,770
合 計			75,570

《領収書添付台紙》

領収書
番号

5

【領収書添付枠】(スペースが不足する場合は裏面を使用)

※重ならないように貼付すること。

※按分の場合は、按分の内容と政務活動費として計上する金額を記載すること。

支出内容	地区購入費		
総経費	22,770 円	政務活動費として計上する額	22,770 円

No W 2207159

ZENRIN

領 収 証

保田 憲司 様

様

(金額の訂正は無効です)

2022 年 4 月 15 日

金 額	百 万	拾 万	万	千	百	拾	円
		4	2	2	7	7	0

(内消費税及び地方消費税 2,070 円)

上記の金額正に領収いたしました。

B4 伊丹市 1 冊 計 1 冊

株式会社 ゼンリン

富 山 076-432-8111	北 陸 076-223-0468	福 井 0776-25-1876	岐 阜 058-272-2002
名 古 屋 052-684-2801	静 岡 054-286-1417	浜 松 053-422-6201	三 河 0532-54-1636
神 戸 059-227-8426	滋 賀 077-564-8380	京 都 075-812-2250	大 阪 06-6585-3321
神 戸 078-252-3223	姫 路 079-288-9222	奈 良 0742-64-3622	和 歌 山 073-473-2891
岡 山 086-241-0022	広 島 082-506-0600	福 山 084-981-3123	下 関 083-263-1066
山 口 083-922-0465	徳 島 088-622-1308	高 松 087-861-4704	松 山 089-905-1016
高 知 088-824-2022	北九州 093-592-8100	福岡 092-281-7177	佐 賀 0952-25-2036
長 崎 095-826-0357	熊 本 096-370-1400	大 分 097-534-0879	宮 崎 0985-24-8887
鹿児島 099-223-0740			

印
紙

担当者



《領収書添付台紙》

領収書 番号	6
-----------	---

【領収書添付枠】(スペースが不足する場合は裏面を使用)

※重ならないように貼付すること。

※按分の場合は、按分の内容と政務活動費として計上する金額を記載すること。

支出内容	新聞購読料		
総経費	17,600 円	政務活動費として計上する額	17,600 円

056- 0290 000	2022 年 4 月分	領収証
------------------	-------------	-----

保田 憲司様

銘 柄	部数	金 額	合 計
朝日新聞	※ 1	4400	4,400 円 (内消費税 326円)
※は軽減税率対象であることを示します。 8%対象 4,400 円 内消費税 326 円			金額には消費税を含みません。 上記金額正に領収証を貼付してください。 No.0019573

スマホで困った時に開く本2022-2023

¥1210 最新版好評発売中！お申込は当店迄

朝日新聞サービスアンカー 有限会社 新 想

ASA伊丹中央 伊丹市西台1-6-4

TEL(072)782-3014 FAX(072)778-1010

毎度ご愛読ありがとうございます。お支払には便利な金融機関での自動引落もご利用になれます。

取 扱 紙

日本経済新聞 日刊スポーツ
日経産業新聞 朝日小学生新聞
日経流通新聞 朝日中学生新聞
日刊工業新聞 各種英字新聞

056- 0290 000	2022 年 5 月分	領収証
------------------	-------------	-----

保田 憲司様

銘 柄	部数	金 額	合 計
朝日新聞	※ 1	4400	4,400 円 (内消費税 326円)
※は軽減税率対象であることを示します。 8%対象 4,400 円 内消費税 326 円			金額には消費税を含みません。 上記金額正に領収証を貼付してください。 No.0019573

6月分より領収証のお届けを月末から月初に
させていただきます。よろしくお願いいたします

朝日新聞サービスアンカー 有限会社 新 想

ASA伊丹中央 伊丹市西台1-6-4

TEL(072)782-3014 FAX(072)778-1010

毎度ご愛読ありがとうございます。お支払には便利な金融機関での自動引落もご利用になれます。

取 扱 紙

日本経済新聞 日刊スポーツ
日経産業新聞 朝日小学生新聞
日経流通新聞 朝日中学生新聞
日刊工業新聞 各種英字新聞

056- 0290 000	20 22 年 6 月分	領収証
------------------	--------------	-----

保田 憲司様

銘 柄	部数	金 額	合 計
朝日新聞	※ 1	4400	4,400 円 (内消費税 326円)
※は軽減税率対象であることを示します。 8%対象 4,400 円 内消費税 326 円			金額には消費税を含みます。 上記金額正に領収した。 No.0019573

スマホで困った時に開く本2022-2023
¥1210 最新版好評発売中！お申込は当店迄

朝日新聞サービスアンカー 有限会社 新 想
ASA伊丹中央 伊丹市西台1-6-4
TEL(072)782-3014 FAX(072)778-1010

毎度ご愛読ありがとうございます。お支払には便利な金融機関での自動引落もご利用になれます。

取 扱 紙

日本経済新聞 日刊スポーツ
日経産業新聞 朝日小学生新聞
日経流通新聞 朝日中学生新聞
日刊工業新聞 各種英字新聞

056- 0290 000	20 22 年 7 月分	領収証
------------------	--------------	-----

保田 憲司様

銘 柄	部数	金 額	合 計
朝日新聞	※ 1	4400	4,400 円 (内消費税 326円)
※は軽減税率対象であることを示します。 8%対象 4,400 円 内消費税 326 円			金額には消費税を含みます。 上記金額正に領収した。 No.0019573

週刊朝日増刊「甲子園2022」¥499
8月3日発売予定！お申込みは当店迄！

朝日新聞サービスアンカー 有限会社 新 想
ASA伊丹中央 伊丹市西台1-6-4
TEL(072)782-3014 FAX(072)778-1010

毎度ご愛読ありがとうございます。お支払には便利な金融機関での自動引落もご利用になれます。

取 扱 紙

日本経済新聞 日刊スポーツ
日経産業新聞 朝日小学生新聞
日経流通新聞 朝日中学生新聞
日刊工業新聞 各種英字新聞

《領収書添付台紙》

領収書
番号

7

【領収書添付枠】(スペースが不足する場合は裏面を使用)

※重ならないように貼付すること。

※按分の場合は、按分の内容と政務活動費として計上する金額を記載すること。

支出内容	新聞購読料		
総経費	17,600 円	政務活動費として計上する額	17,600 円

056- 0290 2022 年 8 月分 領収証
000

保田 憲司様

銘 柄	部数	金 額	合 計
朝日新聞	※ 1	4400	4,400 円 (内消費税 326円)
※は軽減税率対象であることを示します。 8%対象 4,400 円 内消費税 326 円			金額には消費税を含みます。 上記金額正に領収します。 No.0019573

朝日脳活マガジン「ハレやか2022 10月号」

¥910(税込)偶数月発売 好評発売中!

朝日新聞サービスアンカー 有限会社 新 想

ASA伊丹中央 伊丹市西台1-6-4

TEL(072)782-3014 FAX(072)778-1010

毎度ご愛読ありがとうございます。お支払には便利な金融機関での自動引落もご利用になれます。

取 扱 紙

日本経済新聞 日刊スポーツ
日経産業新聞 朝日小学生新聞
日経流通新聞 朝日中学生新聞
日刊工業新聞 各種英字新聞

056- 0290 2022 年 9 月分 領収証
000

保田 憲司様

銘 柄	部数	金 額	合 計
朝日新聞	※ 1	4400	4,400 円 (内消費税 326円)
※は軽減税率対象であることを示します。 8%対象 4,400 円 内消費税 326 円			金額には消費税を含みます。 上記金額正に領収します。 No.0019573

週刊朝日増刊「サザエさん」2022秋号

定価¥451 好評発売中! お申込は当店迄

朝日新聞サービスアンカー 有限会社 新 想

ASA伊丹中央 伊丹市西台1-6-4

TEL(072)782-3014 FAX(072)778-1010

毎度ご愛読ありがとうございます。お支払には便利な金融機関での自動引落もご利用になれます。

取 扱 紙

日本経済新聞 日刊スポーツ
日経産業新聞 朝日小学生新聞
日経流通新聞 朝日中学生新聞
日刊工業新聞 各種英字新聞

056- 0290 000	20 22 年	10 月分	領収証
------------------	---------	-------	-----

保田 憲司様

銘 柄	部数	金 額	合 計
朝日新聞	※ 1	4400	4,400 円 (内消費税 326円)
※は軽減税率対象であることを示します。 8%対象 4,400 円 内消費税 326 円			金額には消費税を含みます。 上記金額正に領収します。 No.0019573

「瀬戸内寂聴 ほほえみがたり」¥1650
 CDブック+音声ダウンロード付き 好評発売中！
 朝日新聞サービスアンカー 有限会社 新 想
 ASA伊丹中央 伊丹市西台1-6-4
 TEL(072)782-3014 FAX(072)778-1010
 毎度ご愛読ありがとうございます。お支払には便利な金融機関での自動引落もご利用になれます。

取 扱 紙

日本経済新聞 日刊スポーツ
 日経産業新聞 朝日小学生新聞
 日経流通新聞 朝日中学生新聞
 日刊工業新聞 各種英字新聞

056- 0290 000	20 22 年	11 月分	領収証
------------------	---------	-------	-----

保田 憲司様

銘 柄	部数	金 額	合 計
朝日新聞	※ 1	4400	4,400 円 (内消費税 326円)
※は軽減税率対象であることを示します。 8%対象 4,400 円 内消費税 326 円			金額には消費税を含みます。 上記金額正に領収します。 No.0019573

「瀬戸内寂聴 ほほえみがたり」¥1650
 CDブック+音声ダウンロード付き 好評発売中！
 朝日新聞サービスアンカー 有限会社 新 想
 ASA伊丹中央 伊丹市西台1-6-4
 TEL(072)782-3014 FAX(072)778-1010
 毎度ご愛読ありがとうございます。お支払には便利な金融機関での自動引落もご利用になれます。

取 扱 紙

日本経済新聞 日刊スポーツ
 日経産業新聞 朝日小学生新聞
 日経流通新聞 朝日中学生新聞
 日刊工業新聞 各種英字新聞

《領収書添付台紙》

領収書
番号

8

【領収書添付枠】(スペースが不足する場合は裏面を使用)

※重ならないように貼付すること。

※按分の場合は、按分の内容と政務活動費として計上する金額を記載すること。

支出内容	新聞購読料		
総経費	17,600 円	政務活動費として計上する額	17,600 円

056-0290 2022 年 12 月分 領収証
000

保田 憲司様

銘 柄	部数	金 額	合 計
朝日新聞	※ 1	4400	4,400 円 (内消費税 326円)
※は軽減税率対象であることを示します。 8%対象 4,400 円 内消費税 326 円			金額には消費税を含みます。 上記金額正に領収しました。 No.0019573

本年もご愛読ありがとうございました。
来年も宜しくお願いいたします。

朝日新聞サービスアンカー 有限会社 新 想
ASA伊丹中央 伊丹市西台 1-6-4
TEL(072)782-3014 FAX(072)778-1010

毎度ご愛読ありがとうございます。お支払には便利な金融機関での自動引落もご利用になれます。

取 扱 紙

日本経済新聞 日刊スポーツ
日経産業新聞 朝日小学生新聞
日経流通新聞 朝日中学生新聞
日刊工業新聞 各種英字新聞

056-0290 2023 年 1 月分 領収証
000

保田 憲司様

銘 柄	部数	金 額	合 計
朝日新聞	※ 1	4400	4,400 円 (内消費税 326円)
※は軽減税率対象であることを示します。 8%対象 4,400 円 内消費税 326 円			金額には消費税を含みます。 上記金額正に領収しました。 No.0019573

朝日脳活マガジン「ハレやか2023」2月号
¥910(税込) 偶数月発売 好評発売中!

朝日新聞サービスアンカー 有限会社 新 想
ASA伊丹中央 伊丹市西台 1-6-4
TEL(072)782-3014 FAX(072)778-1010

毎度ご愛読ありがとうございます。お支払には便利な金融機関での自動引落もご利用になれます。

取 扱 紙

日本経済新聞 日刊スポーツ
日経産業新聞 朝日小学生新聞
日経流通新聞 朝日中学生新聞
日刊工業新聞 各種英字新聞

056- 0290 000	20 23 年	2 月分	領収証
------------------	---------	------	-----

保田 憲司様

銘 柄	部数	金 額	合 計
朝日新聞 ASA	※ 1	4400	4,400 円 (内消費税 326円)
※は軽減税率対象であることを示します。 8%対象 4,400 円 内消費税 326 円			金額には消費税を 上記金額正に領収 No.0019573

よりぬき天声人語2016年～2022年
定価¥1980 お申込みは当店まで。
朝日新聞サービスアンカー 有限会社 新 想
ASA伊丹中央 伊丹市西台1-6-4
TEL(072)782-3014 FAX(072)778-1010
毎度ご愛読ありがとうございます。お支払には便利な金融機関での自動引落もご利用になれます。

取 扱 紙

日本経済新聞 日刊スポーツ
日経産業新聞 朝日小学生新聞
日経流通新聞 朝日中学生新聞
日刊工業新聞 各種英字新聞

056- 0290 000	20 23 年	3 月分	領収証
------------------	---------	------	-----

保田 憲司様

銘 柄	部数	金 額	合 計
朝日新聞 ASA	※ 1	4400	4,400 円 (内消費税 326円)
※は軽減税率対象であることを示します。 8%対象 4,400 円 内消費税 326 円			金額には消費税を 上記金額正に領収 No.0019573

天声人語 2022年7月～12月 ¥1760
好評発売中！ お申込みは当店まで。
朝日新聞サービスアンカー 有限会社 新 想
ASA伊丹中央 伊丹市西台1-6-4
TEL(072)782-3014 FAX(072)778-1010
毎度ご愛読ありがとうございます。お支払には便利な金融機関での自動引落もご利用になれます。

取 扱 紙

日本経済新聞 日刊スポーツ
日経産業新聞 朝日小学生新聞
日経流通新聞 朝日中学生新聞
日刊工業新聞 各種英字新聞

《領収書添付台紙》

領収書
番号

9

【領収書添付枠】(スペースが不足する場合は裏面を使用)

※重ならないように貼付すること。

※按分の場合は、按分の内容と政務活動費として計上する金額を記載すること。

支出内容	市政報告書ニース(029)の作成		
総経費	142,560 円	政務活動費として計上する額	114,048 円

領収証

保田 寛司

様 No.

金額

¥142,560-

但 市政報告書 vol/29 作成費

令和4年6月3日 上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額(10%)

税抜金額

消費税額(%)



株式会社

〒664-0895 伊丹市宮ノ前2-2-1

TEL072-770-6210 FAX072-7647628

登録番号

GR1421

請求明細書

令和4年4月15日

保田憲司

様

〒664-0895 伊丹市宮ノ前
株式会社 PATONA
電話072-770-6210 FAX072-764-5766

下記のとおり御請求申し上げます。

今回御請求額	内消費税額
¥142,560	¥12,960

日付け	品 名	数 量	単 価	金額(税別)
				0
4月15日	B4市政報告書 vol.29 (データ作成費含む)	18000	5	90000
	折り料金	18000	2.2	39600
				0
				0
				0
				0
				0
				0
				0
				0
				0
				0
				0
				0
				0
				0
				0
				0
				0
				0
				0
				0
				0
小計				129600
請求書時消費税<10.0%>				12960
合計				142560

振込先

●●●●銀行 ●●●●支店 ●●●● ●●●●

※尚、お振込み手数料は貴社ご負担でお願いいたします

株式会社 パトナ

参考書類 2 - 1

〔調査研究費、研修費、広報費、広聴費、要請・陳情活動費、会議費〕 ※該当項目を○で囲む

報 告 書

領収書
番 号

9

日時	2022年6月3日	
場所 (視察地)	伊丹市宮ノ前2-2-3	
参加者 出席者 相手方	株式会社パトナ	
目 的 内 容 結果 (成果) 等	市政報告ニュース (029) の作成 目的：市議会、市政の情報を市民へ周知する 内容：市政報告 18000 部を市内在住者へポスティングするとともに市内居住者へ送付。 結果：市政報告の内容について、市民との意見交換や行政課題、政策立案について提言を頂戴することができた。	
上記活動に 要した経費	経費の内容・積算基礎等	金 額(円)
	市政報告ニュースの作成	18,000 部 142,560
		※政務活動と以外の活動とを按分し 総経費の 8 割を計上する。 △28,512
	合 計	114,048

議員日記

1月	2月	3月
1日 新年挨拶	1日 街頭活動@阪急稲野	1日 常任委員会(文教福祉)
4日 会派代表者会議	2日 街頭活動@阪急伊丹	2日 常任委員会(都市企業)
5日 新年互礼会	3日 街頭活動@JR伊丹	3日 議会予備日
8日 商店街清掃、地域福祉サロン	4日 街頭活動@阪急新伊丹	4日 3月議会(第4日)、代表質問、会派代表者会議
9日 自治会資源回収	7日 街頭活動@阪急伊丹、会派代表者会議	5日 zoom会議(政策)
10日 成人の日	8日 街頭活動@JR伊丹、会派会議	7日 3月議会(第5日)、代表質問、レクチャー(財政)
11日 稲小自治協役員会	9日 レクチャー(財政)	8日 3月議会(第6日)、個人質問
12日 6区総支部幹事会	10日 市民活動(病院)	9日 3月議会(第7日)、個人質問、レクチャー(委員会)
13日 近畿議員会議(大阪)	11日 建国記念の日	10日 3月議会(第8日)、個人質問等、議会運営委員会
14日 レクチャー(財政)	12日 地域消防訓練	11日 戦争反対スタンディング
15日 自治体議員会議(阪神)	13日 自治会資源回収	12日 市民相談(市政)
16日 稲小自治協理事会	14日 ヒアリング(街づくり)	13日 自治会資源回収、市政報告会(西宮)
17日 阪神淡路大震災追悼行事、市民相談	15日 議会運営委員会、会派代表者会議、稲小自治協役員会	14日 予算等審査特別委員会
18日 会派会議、共闘役員会	16日 レクチャー(教育)	15日 予算等審査特別委員会、稲小自治協役員会
19日 市民相談(河川のゴミ)	17日 3月議会(招集日)	16日 予算等審査特別委員会
22日 自治会理事会	18日 議会勉強会	17日 予算等審査特別委員会
23日 会派議員団会議、市民集会(アイホール)	19日 連合会議(宝塚)	18日 委員会予備日
25日 会派会議、レクチャー(子ども子育て)	21日 市民相談(文化)	20日 稲小自治協理事会
26日 市民相談	22日 3月議会(第2日)、議会運営委員会	21日 春分の日
28日 共闘幹事会	23日 フォーラム伊丹議会報告会(中止)	22日 会派会議
29日 連合政策フォーラム	24日 3月議会(第3日)、レクチャー(総務)、ヒアリング(財政)	23日 稲小PTA、会派会議
31日 会派会議	25日 会派会議	24日 レクチャー(委員会)
	26日 自治会理事会	25日 3月議会(最終日)、世界気候アクション0325
	27日 チラシ配布	26日 自治会理事会
	28日 常任委員会(総務政策)	28日 市民相談(教育)
		31日 年度末挨拶



写真1: 新年互礼会

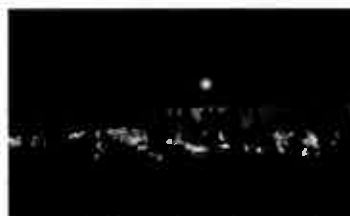


写真2: 阪神淡路大震災追悼行事



写真3: 市民相談(河川のゴミ)



写真4: 連合政策フォーラム



写真5: 市民活動(病院)



写真6: 戦争反対スタンディング



写真7: 市政報告会(西宮)



写真8: 世界気候アクション0325

プロフィール

昭和49年(1974年)6月24日生まれ。
伊丹市千僧在住。趣味: サッカー・読書・映画。
稲野幼稚園 稲野小学校 西中学校 県立伊丹高等学校
京都産業大学法学部法律学科卒業。
自営業(食品販売業)起業。元衆議院議員秘書。

2019年 伊丹市議会議員 3期目。
伊丹市議会・63代副議長。
地域福祉サロン代表。
稲野小学校地区自治協議会 役員。
妻、娘二人、息子二人の6人家族。

保田けんじをご支援ください!

ご自宅の周辺に活動報告等の配布。ご自宅や知人宅等にポスター掲示。など

発行者: 保田 けんじ 〒664-0898 伊丹市千僧5丁目65-1
(TEL/FAX) 072-777-2775 (E-mail) yasuken21@gmail.com (URL) http://www.yasuken21.com

未来に責任

～全ては勇気ある一歩から～

伊丹市議会報告: 討議資料 029

[伊丹市議会議員]

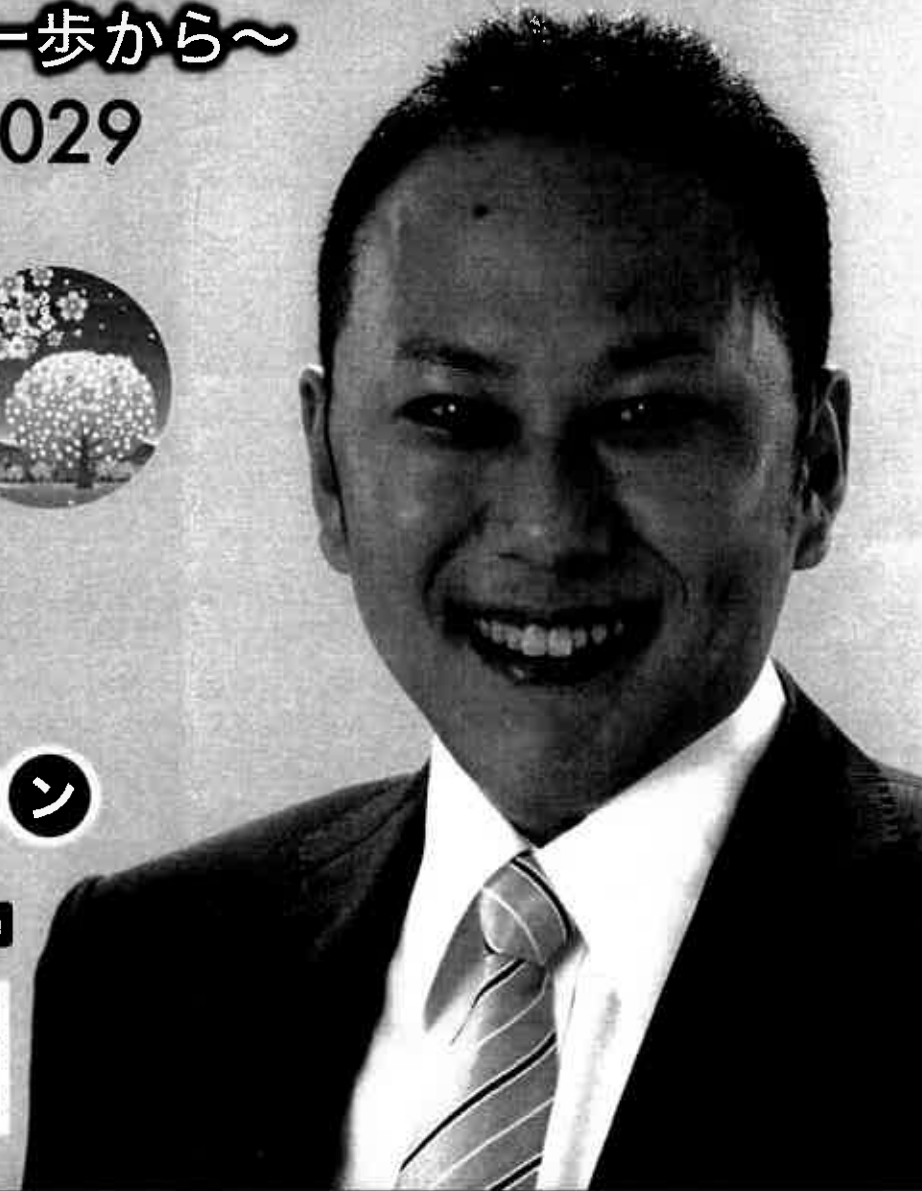
保田
けんじ

伊丹のヤスケン

Facebook

Twitter

Instagram



伊丹市 2022年度当初予算 議決

2022年度 当初予算額

- 一般会計
・83,400,000千円(前年度比 △0.6%)
- 特別会計
・37,307,299千円(前年度比 +1.3%)
- 公営企業会計
・57,618,209千円(前年度比 +7.3%)
- ◆合計
178,325,508千円(前年度比 +2.2%)

「2022年第1回伊丹市議会」が2月17日～3月25日で開会されました。様々な議案とともに当初予算の審議が行われ、2022年度伊丹市一般会計予算は、新型コロナウイルス対策関連経費、グリーン・デジタル化関連経費等、総額834億円となりました。

新型コロナウイルス感染症については、本市でも3回目のワクチン接種が始まっていますが、2022年度も感染状況は見通せない状況にあります。また、ロシア・ウクライナ情勢など様々な不安定要素が我々の生活に少なからず影響を与えています。

本市の財政指標は概ね健全な水準を維持していますが、市長へ事業の執行に際しては、適切な計画と定期的な検証に努めることを要望しました。(中面へ続く)

災害が起きたら

— 家族が離れ離れになった場合の連絡方法 —

- ① 集合場所: に避難 / 落ち合う
- ② 置き手紙: に残す
- ③ 伝言サービス: に登録 電話番号
- ④ 連絡の取り次ぎ: さんに頼む

日本 THE NIPPON
財団 FOUNDATION

キリトリ線

キリトリ線

家族で決めておきませんか？連絡のルール

今年3月16日に東北地方で震度6を、3月31日には伊丹市でも震度3を観測する地震が発生しました。大きな地震が発生すると、家族や大切な人の安否確認が難しくなることがあります。離れ離れで被災したときに、一つの連絡手段が上手くいかなくても、別の方法を試せるように、普段からみんなで話し合っておくことが大切です。

① 集合場所・避難場所

家族が別々の場所で被災したとき、「どこで落ち合うか」「どこに避難するか」を決めておきましょう。

② 伝言メモの残し方

連絡先などを伝えるメモを、家族に残す「場所」を決めておきましょう。

(例：玄関のドアの裏側にガムテープで)

③ 災害用伝言サービス

各種災害用伝言サービスの「使い方を確認」し、「登録する電話番号」を決めておきましょう。

④ 連絡の中継点となる遠方の親戚・知人

災害時に連絡の取り次ぎをしてくれる遠方の親戚・知人の家を決めておきましょう。

切取って
お使い
ください



(日本財団HP <https://www.nippon-foundation.or.jp/> 引用)

質問の詳細、録画放送は議会HPからご覧いただけます。▶▶

伊丹市議会 保田けんじ

検索

伊丹市議会
録画配信中

本会
議場



【3月議会個人質問】伊丹市のパイプオルガン、ベトナムへ譲渡

2022年3月議会に伊丹市立サンシティホールにあるパイプオルガンの譲渡議案が提出されました。本市のパイプオルガン事業は2021年度をもって終了となりました。議会からは「設置場所であるサンシティホールから撤去し廃棄せよ」との意見もありましたが、パイプオルガンは当時7千万円(現在価格9千万円～1億1千万円)で市税を元に購入した「市民の共有財産」です。「置き場に困った家具」や「負の遺産」のように扱い、処分するなど到底認められません。

今回、ベトナムのハノイ大聖堂での活用が決まった一方、26年という長きにわたるパイプオルガン事業から、様々な行政上の課題も浮き彫りになりました。



問題1「専門性の高い楽器を担当してきたのが、文化・芸術ではなく健康福祉部署。なぜ？」

行政の仕事はそれぞれの部署が業務を分担しています。パイプオルガン事業の管理・運営は、設置場所のサンシティホールが老人福祉施設であることから、伊丹市では高齢者福祉を所管する健康福祉部が行ってきました。これは全国でも極めて稀なケースです。

確かに、どこが担当部署であっても、事業が適切に行われるならば構わないかもしれません。しかし、担当課はこれまでにテレビ、新聞等の取材で、パイプオルガンについて不案内であることを認めており、また、専門性を補完するために設けてきたとする「パイプオルガン運営委員会」も施策の中身を決める権限はありませんでした。

そもそも、事業を行う上での適正や効果を考慮し、組織を再編、所管部署を変更することは、行政では常に行われています。極めて高い専門性を有するパイプオルガンの所管が、なぜ26年間も見直されなかったのか。極めて疑問です。



ビニールテープ留めのハイツ



折れ曲がったハイツ

問題2「一つの業者が20年以上、独占のメンテナンス契約。それ、適切？」

市は公金での契約行為について「その契約を締結する前にその能力があるかどうか、または契約を締結した後、その委託業務が契約に沿って行われているかどうかというのは見ていかなければいけない」(2020年12月、財政基盤部長答弁)とする見解を示しています。

一方、20年以上にわたり単一のメンテナンス業者を使い続けた根拠は「推薦状がある」「オルガン設置当初から関わっている」(2020年9月、健康福祉部参事答弁)などで、担当課は契約の中身やメンテナンスの適否を把握していませんでした。

本市のパイプオルガンが極めてひどい状態にあるのは、これまでもテレビ、新聞などのメディアで報じられています(左記写真参照)。また、当該メンテナンス業者の技量については、オルガン演奏者やオルガンビルダーも「おそらく20年以上必要な措置は、一度も取られなかった」旨コメントしています。

パイプオルガンという高い専門性を考慮したとしても、市の契約行為に対する危機意識の甘さは否定できません。猛省を求めます。

〇〇 やスケンズ・アイ



市はこれまで、楽器の価値を残した形で使っていただけの方にお譲りする、という一貫した方針を示しており、今回の契約においても譲渡後は楽器として活用することを条件としています。また、ヨーロッパをはじめ国内外の音楽関係者もこの譲渡案件を注視しています。決してパイプオルガンを譲渡して終わりではなく、市として今後の行く末を見届ける必要があります。

新型コロナウイルスが蔓延し、心の癒しを求める人が増える今、音楽をはじめとする芸術の有用性が再認識されています。また、2月24日に起きたロシアのウクライナ侵攻に際し、本市では3月3日に連帯と平和を祈念したカリヨンの演奏が行われました。同じベルギーから来たパイプオルガンも、現状演奏できる状態であれば、鎮魂のミサなども企画されていたことでしょう。

《領収書添付台紙》

領収書 番 号		10
【領収書添付枠】(スペースが不足する場合は裏面を使用) ※重ならないように貼付すること。 ※按分の場合は、按分の内容と政務活動費として計上する金額を記載すること。		
支出内容	市政報告コース(030)の送付	
総経費	179,588 円	政務活動費として計上する額 143,670 円

領収証		No. 6-15
保田 貴司 様		2022 年 9 月 23 日
金 額	¥ 179,588 -	内 8%(税込・税抜)金額 消費税額等 /
但 ☒ 作業食送代行費として		10%(税込・税抜)金額 消費税額等 /
☐ 飲食料品等(軽減税率対象)		¥179,588 /
上記正に領収いたしました 〒530-0003 大阪府大阪市北区堂島1丁目5-30 堂島プラザビル10F ティーエムソリューションズ株式会社 大 阪 営 業 所		現金・カード・(銀行振込)
		
登録番号		

#HISAGO#787

〒
兵庫県伊丹市

保田 憲司
伊丹市議会委員

保田 憲司様

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。
ご請求書を送付させていただきますのでご確認ください。
また、ご不明な点などございましたら営業担当までご連絡
頂けますようお願い申し上げます。

DM SOLUTIONS

ご請求書

ディーエムソリューションズ株式会社

〒180-0005

東京都武蔵野市御殿山 1-1-3 クリスタルパークビル2階

TEL: 06-7176-3367 / FAX: 06-7176-3368

発行日 | 2022年8月4日 (2208-1488)

請求No | 2208-HK-0-038

件名 | ニュース発送

お支払期日 | 2022年9月30日

お振込先

銀行 支店

銀行 支店

銀行 支店

恐れ入りますが、振込手数料は貴社にてご負担下さい。

ご請求金額 | 179,588 円

(内消費税等 16,326 円)

項目	数量 (単位)	単価	金額 (税率: 10.0%)
【発送費】			
DM-Sゆうメール PP-A4 12 g	1,991 件	69 円	137,379 円
【作業費】			
宛名ラベル出力・貼付	1,991 件	4 円	7,964 円
1点封入・封緘 (1点につき1円)	1,991 件	3 円	5,973 円
郵便番号区分・結束	1,991 件	2 円	3,982 円
【資材費】			
A4サイズ OPP封筒 返還先記載済み (全透明) 40 μ	1,991 件	4 円	7,964 円
2022年08月04日分			
小計			163,262 円
消費税 (外税)			16,326.2 円
合計 (①)			179,588.2 円
ご請求額 (①)			179,588 円



参考書類 2-1

〔調査研究費、研修費、広報費、広聴費、要請・陳情活動費、会議費〕 ※該当項目を○で囲む

報 告 書

領収書
番 号

10

日時	2022年9月23日		
場所 (視察地)	大阪市北区堂島1-5-30-10F		
参加者 出席者 相手方	ディーエムソリューションズ株式会社		
目 的 内 容 結果 (成果) 等	市政報告ニュース (030) の送付 目的：市議会、市政の情報を市民へ周知する 内容：市政報告 18000 部を市内在住者へポスティングするとともに市内居住者へ送付。 結果：市政報告の内容について、市民との意見交換や行政課題、政策立案について提言を頂戴することができた。		
上記活動に 要した経費	経費の内容・積算基礎等		金 額(円)
	市政報告ニュースの送付	1,991 部	179,588
		※政務活動と以外の活動とを按分し 総経費の 8 割を計上する。	△35,918
	合 計		143,670

《領収書添付台紙》

領収書 番 号		11
【領収書添付枠】(スペースが不足する場合は裏面を使用) ※重ならないように貼付すること。 ※按分の場合は、按分の内容と政務活動費として計上する金額を記載すること。		
支出内容	市政報告書(030)の作成	
総経費	152,460 円	政務活動費として計上する額 121,968 円

領 収 証		保田 憲司 様		No. 11
金 額	¥ 152,460			
但 B4 市政報告書 vol.30 印刷・作成・折り料金				
2022 年 10 月 27 日 上記正に領収いたしました				
内 訳				
税抜金額	株式会社 伊丹市立図書館			
消費税額(10%)	〒664-0895 伊丹市宮ノ前2-2-1			
税抜金額	TEL072-770-6210 FAX072-770-6211			
消費税額(10%)	登録番号			

QR1421

請求明細書

令和4年7月29日

保田 憲司

様

〒664-0895 伊丹市宮ノ前2-2-3
株式会社 PATONA
代表取締役 出島一志
電話072-770-6210 FAX072-764-0766

下記のとおり御請求申し上げます。

今回御請求額	内消費税額
¥152,460	¥13,860

[illegible]

振込先

※尚、お振込み手数料は貴社ご負担でお願いいたします

株式会社 パトナ

参考書類 2-1

〔調査研究費、研修費、広報費、広聴費、要請・陳情活動費、会議費〕 ※該当項目を○で囲む

報 告 書

領収書
番 号

//

日時	2022年10月27日		
場所 (視察地)	伊丹市宮ノ前2-2-3		
参加者 出席者 相手方	株式会社パトナ		
目 的 内 容 結果 (成果) 等	市政報告ニュース (030) の作成 目的：市議会、市政の情報を市民へ周知する 内容：市政報告 18000 部を市内在住者へポスティングするとともに市内居住者へ送付。 結果：市政報告の内容について、市民との意見交換や行政課題、政策立案について提言を頂戴することができた。		
上記活動に 要した経費	経費の内容・積算基礎等		金 額(円)
	市政報告ニュースの作成	18,000 部	152,460
		※政務活動と以外の活動とを按分し 総経費の 8 割を計上する。	△30,492
	合 計		121,968

議員日記

5月

1日 街頭活動の神戸
5日 街頭活動の飯島伊丹
7日 自転車の練習
8日 自治会資源回収、母の日
9日 街頭活動の飯島伊丹、
フォーラム伊丹会派会議
10日 街頭活動の飯島伊丹、稲小PTA執行部会議
11日 街頭活動のJR伊丹、稲小PTA執行部会議
13日 議会運営委員会、会派代表者会議
14日 地域交流カフェ
15日 東立伊丹高校緑地会理事會、稲小自治協理事會
17日 街頭活動の飯島伊丹
18日 街頭活動のJR伊丹、稲小PTA執行部会議
19日 街頭活動のJR伊丹、担当レクチャー(財政)
20日 街頭活動の飯島伊丹、
教育支援センターやまびこ視察
21日 フォーラム伊丹会派勉強会、党県連幹事會
23日 街頭活動のJR、伊丹市議会・臨時議會
24日 市民相談(相談)
25日 街頭活動の飯島伊丹、稲小PTA執行部会議
27日 救命講習受講、反転スタンディング
28日 稲小自治協理事會、自治会理事會
29日 SC野山スポーツイベント、街頭活動の西宮
31日 フォーラム伊丹会派勉強会、
担当レクチャー(病院)

6月

1日 稲小PTA執行部会議
2日 障がい者団体總會、フォーラム伊丹会派会議
3日 街頭活動のJR伊丹、議会運営委員会、代表者會議
4日 小学校運動會
5日 自治フォーラムの神戸
6日 市立伊丹病院検討特別委員会
7日 6月議会(招集日)、担当レクチャー(総務)
8日 稲小PTA執行部会議、連合フォーラム
9日 愛護補導連絡會
10日 6月議会(第2日)、担当レクチャー(総務)
11日 地域交流カフェ
12日 自治会資源回収
13日 6月議会(第3日)
14日 6月議会(第4日)、稲小自治協理事會
15日 6月議会(第5日)、議会運営委員会
16日 6月議会(第6日)、担当レクチャー(総務)
18日 野菜の収穫
19日 稲小自治協理事會、xの日
20日 総務政策常任委員会
21日 文教福祉常任委員会
22日 都市企業常任委員会、稲小PTA執行部会議
23日 会派会議、担当レクチャー(追加議案)
24日 誕生日
25日 自治会理事會
26日 街頭活動のJR伊丹
27日 担当レクチャー(総務)、地域福祉ネット會議
28日 議会運営委員会、6月議会(最終日)
29日 街頭活動の飯島伊丹、稲小PTA執行部会議
30日 街頭活動の伊丹市内

7月

2日 稲小自治協理夏まつり會議
3日 街頭活動の神戸
4日 担当レクチャー(商工、市民活動)、街頭活動の飯島伊丹
6日 稲小PTA執行部会議、市民相談(市民活動)
7日 全市一斉愛護バトロール
8日 街頭活動の飯島伊丹、
9日 街頭活動のJR伊丹
10日 自治会資源回収、参議院選挙投票日
12日 稲小自治協理事會
13日 稲小PTA執行部会議、地域福祉ネット會議
14日 議会運営委員会、フォーラム伊丹会派會議
15日 PTA会長會
16日 自治会理事會
17日 稲小自治協理事會
19日 市民相談(教育)
20日 稲小PTA執行部会議
22日 レクチャー(委員会)
23日 中央公民館イベント、自治会夏まつり
24日 SC21いなのイベント
26日 議員總會
27日 稲小PTA執行部会議、人権同和教育研究協議會
28日 市民相談(スポーツ)
31日 支援者との會談



写真1: 自転車の練習



写真2: 東立伊丹高校緑地会理事會



写真3: 街頭活動の飯島伊丹



写真4: SC野山スポーツイベント



写真5: フォーラム伊丹会派會議



写真6: 野菜の収穫



写真7: 父の日



写真8: 担当レクチャー(商工、市民活動)

プロフィール



保田けんじをご支援ください!

ご自宅の周辺に活動報告等の配布。ご自宅や知人宅等にポスター掲示。など

発行所 保田 けんじ 〒664-0898 伊丹市千原5丁目65-1

(TEL/FAX) 072-777-2775 (E-mail) yasuken21@gmail.com (URL) http://www.yasuken21.com

昭和49年(1974年)6月24日生まれ。
伊丹市千原在住。趣味: サッカー・読書・映画。
稲野幼稚園・稲野小学校・西中学校・東立伊丹高等学校
京都産業大学法学部法律学科卒業。
自営業(食品販売業)経営。元伊丹市議員経験者。

2019年 伊丹市議会議員 3期目。
伊丹市議会・63代副議長。
地域福祉サロン代表。
稲野小学校地区自治協議会 役員。
妻、娘二人、息子二人の6人家族。

未来に責任

~全ては勇気ある一歩から~

伊丹市議会報告: 討議資料030

[伊丹市議会議員]

保田
けんじ

伊丹のヤスケン

Facebook

Twitter

Instagram



伊丹市のパイプオルガン ベトナムへ

伊丹市が約30年前に7千万円をかけて市立サンシティホールに設置したハイクオルガンが、ベトナム・ハノイ市の教会に無償譲渡されることが決まりました。本市のハイクオルガンは、ヘルギー・ハッセルト市との交流から、同国の製作者ギト・シューマツハ氏へ依頼・購入しました。

しかし、市は維持・管理費がかかることを理由に事業の継続を断念。譲渡の話聞いたカトリック大分教会の司祭ファム・ホン・ティン氏が仲介し、ハノイ大聖堂が引き取ることとなりました。解体・撤去作業で来日したシューマツハ氏は「撤去は残念。ハイクオルガンはきちんと修繕すれば100年でも200年でも使用できる。新しく音が響く場所が見つかったよかった」とコメントしています。本当に残念な結果です。今後ハッセルト市と伊丹市の繋がりが失われてしまわないか? 危惧するところです。



【個人質問】 会計年度任用職員等の処遇改善、雇用安定に向けて

「会計年度任用職員」とは、これまで「臨時職員」や「嘱託職員」などの名前で雇用されていた非常勤の公務員のことです。

自治体で働く会計年度任用職員は、2020年総務省調査によると全国で約70万人とされ、正規職員と同様に地方行政の重要な担手となっています。一方で、正規職員とパートタイム会計年度任用職員の勤務時間差は一日あたりわずか15分、かつ「両者の職務内容について画一的に線引きするのは困難」とされています。

これまでの法改正により、一定程度改善はしたものの、依然として常勤職員との均等・均衡、いわゆる「同一労働、同一賃金」の観点から程遠い状況は、残念ながら変わっていません。

適正な任用・勤務条件の確保を目的に、2020年から会計年度任用職員制度がスタートしましたが、今なお「官製ワーキングプア」と揶揄される現状にあります。とりわけ、短時間の会計年度任用職員には、法律上支給できる手当が限定されるなど格差は広がるばかりで、質の良い安定した行政サービスの維持・向上には、会計年度任用職員の処遇改善、雇用の安定が不可欠です。

(質問要約)

- ・本来、正規職員を充てるべき恒常的業務に会計年度任用職員を就けていることを踏まえ、同一労働、同一賃金の観点から、正規職員と会計年度任用職員間の職務内容の別について、合理的な説明はできるか？
- ・現在の職を改めて検証し、正規職員での配置はもとより、恒常的な職に対しては正規職員への転換をはかることも検討すべきではないか？
- ・国の非常勤職員との均衡を踏まえ、すべての会計年度任用職員に「勤勉手当」を支給できるようにすべきと考えるが？



会計年度任用職員には、旧制度と違い人事評価や勤務規律も正規職員と同等となるなど、より厳格な勤務条件が課せられています。採用時や更新時において、賃金や処遇は職員にとって極めて重要な要素、モチベーションであることを十分認識しなければなりません。

また、本市では職員の一時金の処遇については、国の人事院勧告に準拠した形で進めているため、下がる時は期末手当、上がる時は勤勉手当で示されます。つまり、勤勉手当が支給されていない会計年度任用職員は給料が下がることはあっても、ずっと上がりません。これでは正直やられてはなりません。一方で地方自治体は、国の指針からはずれる運用や制度設計を行えば、「技術的助言」という、字面は優しい

が厳しい処分が下される。これでは「自治体いじめ」です。藤原市長は答弁で「会計年度任用職員の働き方については、国において地方公共団体の意見聴取を行うように聞いている。そうした場を通じて本市の実情について申し上げていく。正規職員、会計年度任用職員問わず、頑張っている職員が報われる給与制度であるべきと認識している」旨見解を示しました。会計年度任用職員の適正な任用や、勤務条件の確保は全国の自治体共通のテーマであり、国や他団体の動向を見据えた上で充実した制度設計に取り組んでいただくよう、今後も動向を注視してまいります。

質問の詳細、録画放送は議会HPからご覧いただけます。▶▶

伊丹市議会 保田けんじ

検索

伊丹市議会
録画配信中



本会
議場



中継
中継
中継

【個人質問】 中学校における部活動の地域移行

2022年6月6日、文部科学省のスポーツ庁が主導する有識者会議による「運動部活動の地域移行に関する検討会議」は、公立中学校の休日の部活動を地域に委ねる「地域移行」を、2023～25年度の改革集中期間に進めるなどをまとめた提言を国に提出しました。また、文化庁活動の地域移行に関しても文化庁に検討会議が設けられ、現在議論が進んでいます。こうした動きは、中学校における部活のあり方、部活動改革にとって歴史的な転換点と言えるでしょう。

一方で、今後想定される活動の「受け皿」とされている地域の現状としては、共働き世帯の増加にともなう保護者の多忙化や、自治会等の地域諸団体における人材の減少など多くの課題を抱えており、学校側の負担が減少したとしても、そのしわ寄せが地域に及ぶことが懸念されます。この点について市教育委員会は「部活動の地域移行は、単に部活動を学校から切り離すことではない。様々な機会を捉えて、地域のスポーツ団体や保護者に丁寧に説明し、理解を得ながら進めていくことが重要と考える」旨、答弁しています。

いずれにしても、いかに学校・家庭・地域が一体となり、部活動の機会の確保や充実に取り組んでいか。道のりは始まったばかりです。



「指導者の質と量の確保」

本市では、2019年に市内中学校のバレー部において、顧問が生徒へ暴力をふるい、教育委員会より定額3カ月の処分が下されました。また、2020年には市内ミニバスケットボールクラブチームの指導者による暴力、暴言等の行為に対し、兵庫県バスケットボール協会より「一切の活動について6か月間停止する」処分が下される事案が発生しました。このように、本市の児童生徒が行うスポーツ活動や部活動において、残念ながら様々な指導者によるハラスメント事案が認められてきた経緯を、踏まえてはなりません。この「指導者の質と量の確保」については、スポーツ庁の提言でも重要な課題と位置づけられていますが、多様な人材を募ることにともない、これまで以上にしっかりと体制が求められます。

「公平、公正に対処できる相談機関の設置」

多くの人が係わる取り組みであるからこそ、その中で意見の違いや人間関係の摩擦や軋轢などの問題も発生することを前提に、制度を整えることが重要と考えます。課題や事案が発生した場合は、まずはチーム内や競技団体ごとに、民主的に協議できる仕組みを構築する。それでも解決が難しい場合には相談や助言を行い、また公平公正な立場から判断し、決定を下す第三者機関がある。こうした相談体制が整うことで、生徒や保護者はもちろん、携わる指導者も安心して活動できる土壌となり、充実した子どもたちのスポーツ環境、健全育成へと繋がっていくと考えます。

「『女性差別撤廃条約選択議定書』のすみやかな批准を国に求める意見書」の提出を求める請願に賛成しました。

女性差別撤廃条約は、政治、経済、社会などあらゆる分野で女性差別をなくすことを定めた条約です。この条約の実効性を高めるために、1999年に女性差別撤廃条約選択議定書（以下「選択議定書」）が採択されました。選択議定書は、条約違反の差別で被害を受けた女性が、国連の女子差別撤廃委員会に対して通報できる制度を定めたものです。選択議定書と同じ年、日本では男女共同参画社会基本法が成立しましたが、世界経済フォーラムが昨年公表している「ジェンダー・ギャップ指数」では、2021年時点で日本は156か国中120位という結果で、日本に住む女性の権利は国際基準とかけ離れた現状にあります。女性に対するあらゆる差別や権利侵害を助長させないため、早急な取り組みが必要と考えます。

《領収書添付台紙》

		領収書 番号	12
【領収書添付枠】（スペースが不足する場合は裏面を使用） ※重ならないように貼付すること。 ※按分の場合は、按分の内容と政務活動費として計上する金額を記載すること。			
支出内容	市政報告ニュース(031)の送付		
総経費	167,739 円	政務活動費として 計上する額	134,191 円

領収証		No. 6-25
保田 寛司 様		2022 年 12 月 12 日
金額	¥ 167,739	内 8%(税込・税抜)金額 消費税額等 10%(税込・税抜)金額 消費税額等 ¥ 167,739 /
但 ☒ 作業費送代行費として ☐ 飲食料品等(軽減税率対象) 上記正に領収いたしました		現金・カード・(銀行振込)
〒530-0003 大阪府大阪市北区堂島1丁目5-30 堂島ブティックビル10F ティーエムソリューションズ株式会社 大阪営業所 登録番号		200円 係

HISAGO #787

〒
兵庫県伊丹市

保田 憲司
伊丹市議会委員

保田 憲司様

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。
ご請求書を送付させていただきますのでご確認ください。
また、ご不明な点などございましたら営業担当までご連絡
頂けますようお願い申し上げます。

DM SOLUTIONS

ご請求書

ディーエムソリューションズ株式会社

〒180-0005

東京都武蔵野市御殿山 1-1-3 クリスタルパ

TEL : 06-7176-3367 / FAX : 06-7176-3368

発行日 | 2022年11月15日 (2211-2199)

請求No | 2211-HK-0-097

件名 | ニュース発送

お支払期日 | 2022年12月29日

お振込先

銀行 支店
銀行 支店
銀行 支店

恐れ入りますが、振込手数料は貴社にてご負担下さい。

ご請求金額 | 167,739 円

(内消費税等) 15,249 円

項目	数量 (単位)	単価	金額 (税別・10%税)
【発送費】 DNSゆうメール 角2封筒以下 100g	1,955 件	69 円	134,895 円
【作業費】 宛名ラベル出力・貼付	1,955 件	4 円	7,820 円
1点封入・封緘(+1点につき+1円)	1,955 件	3 円	5,865 円
郵便番号順区分・結束	1,955 件	2 円	3,910 円

2022年11月10日分

小計 152,490 円

消費税 (外税) 15,249 円

合計 (①) 167,739 円

ご請求額 (①) 167,739 円



参考書類 2 - 1

〔調査研究費、研修費、広報費、広聴費、要請・陳情活動費、会議費〕 ※該当項目を○で囲む

報 告 書

領収書
番 号

12

日時	2022年12月12日		
場所 (視察地)	大阪市北区堂島1-5-30-10F		
参加者 出席者 相手方	ディーエムソリューションズ株式会社		
目 的 内 容 結果 (成果) 等	市政報告ニュース (031) の送付 目的：市議会、市政の情報を市民へ周知する 内容：市政報告 18000 部を市内在住者へポスティングするとともに市内居住者へ送付。 結果：市政報告の内容について、市民との意見交換や行政課題、政策立案について提言を頂戴することができた。		
上記活動に 要した経費	経費の内容・積算基礎等		金 額(円)
	市政報告ニュースの送付	1,955 部	167,739
		※政務活動と以外の活動とを按分し 総経費の 8 割を計上する。	△33,548
	合 計		134,191

参考書類 2-1

〔調査研究費、研修費、広報費、広聴費、要請・陳情活動費、会議費〕※該当項目を○で囲む

報 告 書

領収書
番 号

13

日時	2023年1月10日	
場所 (視察地)	伊丹市宮ノ前2-2-3	
参加者 出席者 相手方	株式会社パトナ	
目 的 内 容 結果 (成果) 等	市政報告ニュース (031) の作成 目的：市議会、市政の情報を市民へ周知する 内容：市政報告 18,000 部を市内在住者へポスティングするとともに市内居住者へ送付。 結果：市政報告の内容について、市民との意見交換や行政課題、政策立案について提言を頂戴することができた。	
上記活動に 要した経費	経費の内容・積算基礎等	金 額(円)
	市政報告ニュースの作成	18,000 部 152,460
		※政務活動と以外の活動とを按分し 総経費の 8 割を計上する。 △30,492
	合 計	121,968

《領収書添付台紙》

領収書 番 号		B
【領収書添付枠】(スペースが不足する場合は裏面を使用) ※重ならないように貼付すること。 ※按分の場合は、按分の内容と政務活動費として計上する金額を記載すること。		
支出内容	市政報告書(031)作成	
総経費	152,460 円	政務活動費として計上する額 121,968 円

領 収 証

保田 憲司

様

No. _____

金 額

¥ 1 5 2 4 6 0 -

内 訳

現 金

小 切 手

手 形

消費税額等(10%)

消費税額等(%)

但 B4市政報告書、コト73Kデータ作成費含む

2023年 1 月 10 日 上記正に領収いたしました

株式会社 パ ト

〒664-0895 伊丹市宮ノ前

TEL・FAX 072-770-6219

登録番号



GR1622

請求明細書

令和4年11月4日

保田 憲司

樣

〒664-0895 伊丹市宮ノ前2-2-3

株式会社 PATONA

代表取締役 出島一志

電話072-770-6210 FAX072-764-6766

下記のとおり御請求申し上げます。

今回御請求額	内消費税額
¥152,460	¥13,860

[illegible]

振込先

銀行 支店
銀行 支店

株式会社 パトナ

※尚、お振込み手数料は貴社ご負担でお願いいたします

「伊丹市議会議員」

保田

やすだ

伊丹のヤスケン

けんじ



所ては勇氣ある一歩から

未来に 責任

Facebook



Twitter

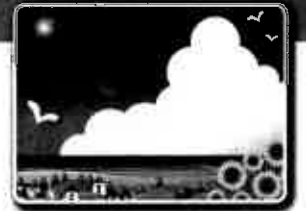


Instagram



伊丹市議会報告

討議資料 031



2022年 第4回 伊丹市議会定例会の概要

9月5日～10月17日、43日間の会期で「2022年 第4回伊丹市議会定例会」が行われ、2021年度決算および2022年度9月補正予算等の審議が行われました。

2022年度9月補正予算の概要

- ◆ 一般会計…………… 43.4億円
- ◆ 特別会計…………… 3.5億円
- ◆ 公営企業…………… 106万円

● 一般会計補正予算の主な事業内容

- ・コロナ禍における物価高騰支援……………(15億1千万円)
- ・さらなる安全・安心なまちづくり……………(4億4千万円)
- ・学校園等の設備更新……………(1億7千万円)
- ・地球温暖化対策の推進……………(2億3千万円)
- など

今回の9月補正予算の特徴としては、「コロナ禍における物価高騰支援」として、政府による緊急支援給付金事業が議会途中に追加で提出されました。これは電力・ガス・食料品等の価格高騰による負担増を踏まえ、住民税非課税世帯と家計急変世帯にのみ5万円を支給する制度です。対象となる世帯は家計の影響が大きいのは理解しますが、一方で「なぜ全世帯が対象ではないのか？」とのお声も多数あります。収入差による分断を生むのではなく、根本的な税制の見直しにより、世帯の形態や実質的な負担に配慮した支援を行うべきです。(代表質問など、中面につづく)

【9月議会・代表質問】 秋の交通安全対策 ～どうする？市内の危険ケース～

「日本は諸外国に比べて、歩行者が犠牲になる死亡事故の割合が高い」また、「運転者には交差点通行時の注意と、横断歩道での歩行者優先の強い意識が求められる」。警察庁はこうした見解を2019年、滋賀県大津市で発生した交通事故の際に示しています。現在、兵庫県警察や伊丹警察署においても独自の交通安全対策を進めており、本市で重点施策として行っている項目と担当課の見解をご紹介します。

信号機のない横断歩道での安全確保

兵庫県警察では「渡れない横断歩道提供メールBOX」を設置し、地域住民から情報提供を受け、当該地点での交通指導や取り締まりを行っている。



【渡れない横断歩道提供メールBOX】

歩行者の乱横断の禁止

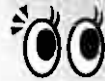
道路横断中の歩行者と車両が接触する交通事故が多発している。現在、市内3カ所に「歩行者横断禁止」（違反者は2万円以下の罰金又は科料）の交通規制を行っている。



【歩行者横断禁止】

自転車のルールとマナーの順守

自転車の乗り方は、雨の日の傘さし運転や、スマートフォンを片手にした運転、自転車レーンの逆走など、危険なケースが確認されている。街頭での啓発や注意喚起などを引き続き行っていく。



ヤスケンス・アイ



「伊丹市総合交通計画」によると、自転車の所有状況は、近隣6市における市民100人当たりの自転車防犯登録台数の平均が5.9台であるのに対し、本市は8.9台であることから、自転車を利用する市民が圧倒的に多いことが分かります。

また、本年11月オープン予定の「新保健センター」敷地内には、自動車の減速を促す「ハンプ」

というかまぼこ状の構造物を設置予定です。歩行者等の安全を確保し事故を未然に防ぐ対策として、こうしたハード面の整備も必要と考えます。

ハンプ



「居酒屋アカデミア」にお招きいただきました！

『「伊丹諸白」と「灘の生一本」』が日本遺産に登録された伊丹市。リラックスした雰囲気での知識交流を、との趣旨で「居酒屋アカデミア」が「心ち（こち）」（中央4-3-20）で9/25に開催されました。講師の出島秀保氏からは伊丹の郷土史や経営学の視点を踏まえたレクチャーがあり、保田からは伊丹郷町を中心とした現状と市の取り組みについてお話をしました。



【9月議会・代表質問】 不登校の児童生徒への対応 ～不登校対策支援員とは？～

伊丹市の不登校児童生徒数は、小学生では令和2年度109人が令和3年度126人、中学生では令和2年度207人が令和3年度214人と引き続き増加しています。しかし、不登校出現率では令和2年度と比べて小学校が1.16倍、中学校が1.03倍と、全国的な増加傾向を考えると伊丹市は、ほぼ横ばい状態を保っています。その要因は何でしょう？

伊丹市は2020年から「不登校対策支援員」を全ての小中学校に置きました。不登校対策支援員は、別室での個別対応による支援を中心に、心のケアや自主学習のサポート、登校しにくい児童生徒の出迎え等、多岐にわたる支援を行います。

また、学校現場からは「個別支援により児童生徒の登校や在校時間が増えた」「保護者との相談や家庭訪問により、家庭と連携した支援に繋がった」「学校内で組織的に情報を共有し、有効な支援を行えた」といった報告があがっています。

全小中学校に不登校対策支援員を配置している自治体は、非常に珍しいケースです。全国的に不登校児童生徒が増えている中、伊丹市の不登校出現率が兵庫県の平均を下回っている一因は、不登校対策支援員の配置による効果が大きいと考えます。



文部科学省の統計で、不登校としてカウントされるのは年間30日以上欠席していることが条件とされ、ギリギリの状態で学校に通っている児童生徒は数字として見えてきません。

不登校は、特定の子どものみに問題があることに

よって起こるのではなく、どの子どもにも起こりうることであり、伊丹市として丁寧な対応を実施することが必要です。財源や人材の確保など課題はありますが、事業の継続ができるように今後も求めています。

質問の詳細、録画放送は議会HPからご覧いただけます。▶▶

伊丹市議会 保田けんじ

検索

伊丹市議会
録画配信中



本会
議場



お聞きください

8月

- 1日 議会運営委員会
- 2日 フォーラム伊丹会派会議
- 3日 街頭活動@JR
- 4日 街頭活動@JR
- 5日 街頭活動@阪急伊丹、稲小夏まつり・前日準備
- 6日 稲小夏まつり
- 7日 稲小夏まつり・後片づけ
- 9日 フォーラム伊丹会派会議
- 10日 街頭活動@阪急新伊丹
- 11日 ニュースポスティング
- 12日 ニュースポスティング
- 13日 商店街清掃活動
- 14日 ニュースポスティング
- 15日 県立伊丹高校総会理事会、稲小自治協理事会
- 16日 稲小自治協役員会
- 17日 ニュースポスティング
- 18日 ニュースポスティング
- 19日 ニュースポスティング、SC21いの運営委員会
- 20日 平和の集い(広島)
- 21日 自治会資源回収、稲小自治協理事会
- 23日 議員総会、フォーラム伊丹会派会議
- 24日 街頭活動@JR
- 25日 街頭活動@猪名寺
- 27日 国葬反対スタンディング、自治会理事会
- 28日 稲小地区合同ラジオ体操
- 29日 地域福祉ネット会議、フォーラム伊丹会派会議
- 30日 街頭活動@阪急、9月議会勉強会
- 31日 稲小PTA執行部会議

9月

- 1日 街頭活動@稲野
- 2日 議会運営委員会、代表者会議
- 4日 団体要望ヒアリング@神戸
- 5日 9月議会(招集日)、担当ヒアリング(代表者会議)
- 7日 担当ヒアリング(稲小)
- 8日 9月議会(第2日)、議会運営委員会
- 9日 代表質問作成
- 10日 商店街清掃活動、地域福祉サロン
- 11日 自治会資源回収、稲小自治協青少年部会
- 12日 総務政策常任委員会、担当ヒアリング(分科会)
- 13日 文教福祉常任委員会、稲小自治協役員会
- 14日 都市企業常任委員会、地域福祉ネット会議
- 15日 議会予備日
- 16日 9月議会(第3日)、代表質問、SC21いの運営委員会
- 18日 稲小自治協理事会
- 20日 9月議会(第4日)、代表質問
- 21日 9月議会(第5日)、個人質問
- 22日 9月議会(第6日)、個人質問
- 23日 世界気候アクション0923
- 24日 稲小自治協グラウンドゴルフ大会、自治会理事会
- 25日 居酒屋アカデミア
- 26日 9月議会(第7日)、議会運営委員会、決算審査特別委員会
- 27日 議会予備日
- 28日 決算分科会(総務政策)
- 29日 決算分科会(総務政策)
- 30日 決算分科会(文教福祉)

10月

- 1日 伊丹郷町屋台村
- 3日 決算分科会(文教福祉)
- 4日 決算分科会(都市企業)
- 5日 決算分科会(都市企業)、稲小PTA執行部会議
- 7日 フォーラム伊丹会派会議、担当ヒアリング(分科会)
- 8日 商店街清掃活動、教育トーク、地域福祉サロン
- 9日 自治会資源回収、川西市長・市議選スタート
- 10日 スポーツの日の集い
- 11日 決算特別委員会
- 12日 稲小PTA執行部会議、学校運営協議会
- 16日 川西市長・市議選 投票開票日
- 17日 9月議会(第7日)、議会運営委員会、決算審査特別委員会
- 18日 行政視察挨拶(寒川町)、稲小自治協役員会
- 19日 稲小PTA執行部会議
- 21日 稲小体育大会・前日準備、SC21いの運営委員会
- 22日 稲小体育大会、自治会理事会
- 23日 稲小自治協理事会、稲小自治協青少年部会議
- 24日 常任委員会協議会(都市企業)
- 25日 ヒューマンライツ議員の会
- 26日 稲小PTA執行部会議、愛護補導連絡会議
- 28日 行政視察あいさつ(群馬県太田市)
- 29日 稲小地区合同防災訓練
- 31日 議会運営委員会、フォーラム伊丹会派会議



8月5日: 街頭活動@阪急伊丹



8月6日: 稲小夏まつり



8月20日: 平和の集い(広島)



9月1日: 街頭活動@稲野



9月4日: 団体要望ヒアリング@神戸



9月23日: 世界気候アクション0923



10月1日: 伊丹郷町屋台村



10月22日: 稲小体育大会

プロフィール

昭和49年(1974年)6月24日生まれ。
伊丹市千僊在住。趣味: サッカー・読書・映画。
稲野幼稚園 稲野小学校 西中学校 県立伊丹高等学校
京都産業大学法学部法律学科卒業。
自営業(食品販売業)起業。元衆議院議員秘書。

2019年 伊丹市議会議員 3期目。
伊丹市議会・63代副議長。
稲野小学校地区自治協議会 役員。
地域福祉サロン代表。
妻、娘二人、息子二人の6人家族。



保田けんじをご支援ください!

ご自宅の周辺に活動報告等の配布。 ご自宅や知人宅等にポスター掲示。 など

発行者: 保田 けんじ 〒664-0898 伊丹市千僊5丁目65-1
(TEL/FAX) 072-777-2775 (E-mail) yasuken21@gmail.com (URL) http://www.yasuken21.com

NO.	日付	相手先/使途	収入	支出		残高	摘要
				政活費	政活外		
1							
2	4月4日	シャープファイナンス		13,284			
3	5月6日	シャープファイナンス		13,284			
4	6月3日	シャープファイナンス		13,284			
5	7月4日	シャープファイナンス		13,284			
6	8月3日	シャープファイナンス		13,284			
7	9月5日	シャープファイナンス		13,284			
8	10月3日	シャープファイナンス		13,284			
9	11月4日	シャープファイナンス		13,284			
10	12月5日	シャープファイナンス		13,284			
11	1月4日	シャープファイナンス		13,284			
12	2月3日	シャープファイナンス		13,284			
13	3月3日	シャープファイナンス		13,284			
14	4月25日	NTT電話料		5,236			
15	6月27日	NTT電話料		5,277			
16	8月25日	NTT電話料		5,218			
17	10月25日	NTT電話料		5,209			
18	12月26日	NTT電話料		5,275			
19	2月27日	NTT電話料		5,174			
20							
21							
22							
23	12月11日	コピー用紙		2,837			
24	3月2日	コピー用紙		2,732			
25	4月25日	議会報告会		7,400			
26	5月21日	議会報告会		2,000			
27	5月6日	会派議会報告印刷代		15,434			80%控分
28	11月27日	会派議会報告印刷代		17,366			80%控分
29	4月20日	NADIX株式会社		9,864			
30	5月20日	NADIX株式会社		15,303			
31	6月20日	NADIX株式会社		4,919			
32	7月20日	NADIX株式会社		5,601			
33	8月22日	NADIX株式会社		11,048			
34	9月20日	NADIX株式会社		5,200			
35	10月20日	NADIX株式会社		9,631			
36	11月21日	NADIX株式会社		8,694			
37	12月20日	NADIX株式会社		29,700			
38	1月20日	NADIX株式会社		12,117			
39	2月20日	NADIX株式会社		10,568			
40	3月20日	NADIX株式会社		21,652			
合 計				382,863			

	会派	一人	安藤さんのみ
広報費	42,200	7,673	3835
資料作成費	340,663	61,938	30973
政務活動費	382,863	69,611	34808

4-4-4 振替 *13,284 沖-7°77付入✓

4-4-20 振替 *9,864 RL)付°イツス(カ✓

4-4-25 振替 *5,236 NTT電話料✓

4-5-6 振替 *13,284 沖-7°77付入✓

4-5-20 振替 *15,303 RL)付°イツス(カ✓

4-6-3 振替 *13,284 沖-7°77付入✓

4-6-20 振替 *4,919 RL)付°イツス(カ✓

4-6-27 振替 *5,277 NTT電話料✓

4-7-4 振替 *13,284 沖-7°77付入✓

4-7-20 振替 *5,601 RL)付°イツス(カ✓

4-8-3 振替 *13,284 沖-7°77付入✓

4-8-22 振替 *11,048 RL)付°イツス(カ✓

4-8-25 振替 *5,218 NTT電話料✓

4-9-5 振替 *13,284 沖-7°77付入✓

4-9-20 振替 *5,200 RL)付°イツス(カ✓

4-10-3 振替 *13,284 沖-7°77付入✓

4-10-20 振替 *9,631 RL)付°イツス(カ✓



4-10-25 振替 *5,209 NTT電話料✓

4-11-4 振替 *13,284 沖-7°77付入✓

4-11-21 振替 *8,694 RL)付°イツス(カ✓

4-12-5 振替 *13,284 沖-7°77付入✓

4-12-20 振替 *29,700 RL)付°イツス(カ✓

4-12-26 振替 *5,275 NTT電話料✓

5-1-4 振替 *13,284 沖-7°77付入✓

5-1-20 振替 *10,117 RL)付°イツス(カ✓

5-2-3 振替 *13,284 沖-7°77付入✓

5-2-20 振替 *10,568 RL)付°イツス(カ✓

5-2-27 振替 *5,174 NTT電話料

5-3-3 振替 *13,284 沖-7°77付入✓

5-3-20 振替 *21,652 RL)付°イツス(カ



参考書類 2-1

〔調査研究費、研修費、広報費、広聴費、要請・陳情活動費、会議費〕※該当項目を○で囲む

報 告 書

領収書
番 号

14

日時	2023年3月31日		
場所 (視察地)	伊丹市千僧1-1		
参加者 出席者 相手方	伊丹市議会・フォーラム伊丹		
目的 内容 結果(成果) 等	フォーラム伊丹通信(活動報告ニュース)の作成 会派活動報告会の開催 目的：市議会、市政の情報を市民へ周知する 内容：活動報告を市内在住者へ配布。 結果：活動報告の内容について、市民との意見交換や行政課題、政策立案について提言を頂戴することができた。		
上記活動に 要した経費	経費の内容・積算基礎等		金 額(円)
	活動報告の作成	2022 年春号、冬号、	7,673
		会派報告会 (2022 年 5 月 21 日)	
	合 計		7,673

《領収書添付台紙》

		領収書 番 号	14
【領収書添付枠】(スペースが不足する場合は裏面を使用) ※重ならないように貼付すること。 ※按分の場合は、按分の内容と政務活動費として計上する金額を記載すること。			
支出内容	会派の活動報告ニュース作成等		
総経費	7,673 円	政務活動費として計上する額	7,673 円

2023年3月31日

領 収 書

保田 様

¥7,673-

政務活動費 広報費として
上記正に領収いたしました。

会派 フォーラム伊丹
会計 高橋 有子

3. 本市の環境施策について

質問) グリーン社会の実現に向けての本市の「グリーン戦略室」の推進体制、位置づけと役割、今後のスケジュール、ビジョンは。

部長) 多様な情報が集約され、迅速な政策判断が可能な総合政策部に、司令塔役を担うグリーン戦略室を設置する。令和4年度は環境基本計画の見直し、及び地球温暖化対策推進実行計画の策定に引き続き取り組む。ビジョンも検討、整理していく。

要望) 社会変革・経済発展とともに、持続可能な脱炭素社会の実現に向けた施策を総合的・分野横断的に推進していただきたい。多くのアイデアをグリーン戦略に反映できるような「気候市民会議」の開催を要望する。

予算

児童くらぶが充実に向けて

長期休業中の児童くらぶで、希望者に昼食提供を始める。1食350円で今年の夏休みに5日間試行したのち、来年の春休みから本格導入する予定。また、出欠把握システム導入や、タブレットが使用できる無線LANを整備する。

フォーラム伊丹勉強会の開催 ～不登校・子ども・学校・家族について考えよう～

●日時: 2022年5月21日(土) 10:00~11:30

●場所: 伊丹ホール6階中ホール

●費用: 無料

●講師: 不登校児童生徒への支援で活動されている方

●申込: 予約不要、マスク着用で直接お越しください。

※今後のコロナ感染状況によっては中止することもあります。

最新情報はフォーラム伊丹Facebookページにてご確認ください。

発行: 伊丹市議会 フォーラム伊丹

フォーラム伊丹

連絡先: 〒664-8503 伊丹市千歳1-1 伊丹市議会フォーラム伊丹 電話: 072-783-1344 FAX: 072-784-4477



保田けんじ



やまざきの有理



おおつる 鉄



黒田まさとし



高橋あiko



あさのあiko

政治をもっと身近に。

フォーラム伊丹通信

このチラシは、伊丹市議会の会派「フォーラム伊丹」が、市政の情報や会派活動などをお届けしているニュース紙です。定期的発行しており、ポスティング・駅での配布でお届けしております!

2022年 春号

3月議会 質問

伊丹市議会では定例会を1年に4回開催しています。

今回は2月17日~3月25日に開催された「令和3年第3回伊丹市議会定例会」についてご報告致します。代表質問(会派代表者による質問)を安藤議員が、個人質問を他議員が行いました。

質問の様子や内容は、インターネット動画でご覧いただけます。

代表質問: 来年度から新たに始まる事、コロナウイルス感染症の現状について



質問内容

1. 福祉医療

- i) 子育て支援医療助成費事業
- ii) 障がい者医療費助成事業

2. 教育

丹波自然の家について

3. コロナウイルス感染症

- i) 就学前施設の現状
- ii) 学校現場の現状
- iii) 消防局の現状
- iv) 病院の現状
- v) 市バスの現状

4. 人権

男女共同参画課について

5. 環境

グリーン戦略室について

1. 子育て支援医療費助成について市長に問う

質問) 今年7月から所得制限があるものの、中学生までの通院費無償化施策にける想いは。

市長) 所得制限内において財源の見込みが立ったことから実施する。

伊丹の未来を担う子どもが健やかな成長が出来るよう、我々大人がしっかり支え育てなければならぬため、子育て世帯の経済的負担を減らすとともに、こどもを持ちたい方が安心して産み育てられるような環境をつくるべきと考えている。

要望) 今後は「子どもに対して」という視点で施策の重要性を考えて頂き、所得制限撤廃を検討していただきたい。

2. 「丹波少年自然の家」事務組合解散! 自然学校への影響は

質問) 自然学校にどのような影響が出てくるか、また保護者負担は変わるのか。

教育長) 県内の受け入れ先を確保することが課題だ。それぞれの学校の目的や希望に応じた活動場所において実施する。保護者負担が大きく変わることはない。

要望) 充実した自然学校になるよう、丹波少年自然の家以上の質の担保と、保護者負担が大きく変わらないよう引き続きの尽力して欲しい。

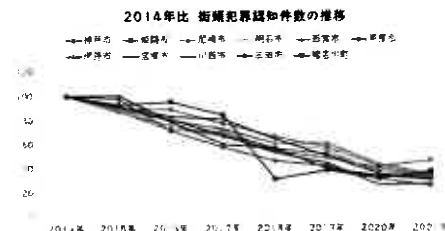
個人質問：おおつる求◆1200台更新する前に、防犯カメラの効果検証を

質問内容

1、臨時特別給付金事業における業務委託の現状

2、大型開発と、住民参加のまちづくりを考える

市内全域に1200台設置されている防犯カメラ。設置前（2014年）と比較して街頭犯罪認知件数が約3分の1へと大幅に減少したと、その成果に市長は胸を張る。警察等の依頼に応じて提供された映像はカメラ25,591台分（昨年度末時点）。どれほど事件解決に貢献したかは不明という。ところで、本市は1000台規模のカメラを設置しないと街頭犯罪を抑制できないのか。他自治体の街頭犯罪の状況を調べたところ、市内全域に1000台規模で設置しているのは本市のみだが、減少傾向は他市と“ほぼ同じ”という衝撃の事実が判明した。警察白書によると、今や犯罪は「街頭」から特殊詐欺やサイバー等「遠隔・見えない」にシフトしているため全国的に減少傾向。設置から8年。カメラ故障が急増したため、市は総額6億9千万円かけて、市はすべてのカメラを更新する準備に入った。その前に1200台も必要か、十分な効果検証が必要だ。



個人質問：高橋あこ◆動物の「多頭飼育崩壊」をどう防ぐのか？◆

質問内容

1、投票事務が1日だけの短期バイトでいいのか考える。

2、モーターボート競走事業会計からの繰入金の使用について

3、多頭飼育崩壊の対策について

4、就学前施設および学校でのインクルーシブ教育を考える。

多頭飼育崩壊とは、飼い主が動物の不妊・去勢手術などの適切な処置を行わず、無秩序に増え続けてしまった結果、適正飼育できる頭数を超え、動物の飼育状況の悪化（動物福祉の低下）だけでなく、飼い主の生活の質の低下や、悪臭や衛生問題といった近隣への迷惑をもたらす、人と地域の問題まで含めた広がりを持っています。

「人の問題」と「動物の問題」として別々に対応するのではなく、関係者が連携して対応することが重要です。

⇒伊丹市で昨年頃から取り組まれている重層化支援体制（※）がうまく機能すれば、防ぐことが出来ます！

※庁内全体で市民の困りごとを受け止め、担当課だけでは支援できない課題についても、行政はもちろん地域の関係機関と協働しながら包括的・継続的な支援を行う体制の事

個人質問：やまぞの有理◆市民の安全・安心を目指して◆

質問内容

1、救急搬送の現状と課題

2、AED（自動体外式除細動器）の管理と活用

3、救急講習の推進

4、妊産婦・乳幼児の防災対策

【質問】総務省消防庁は、8月14日までの1週間に、救急患者の受け入れ先が決まらない「搬送が困難な事例」が6,747件と過去最多であったことが明らかとなった。「第7波」とされる本年7月、8月の救急出動件数とその内訳は。

【答弁】令和4年7月は1,228件／前年より344件増、令和4年8月は1,211件／前年より381増と、救急搬送及び新型コロナウイルス陽性者の救急搬送ともに、昨年よりも増加している状況。

【質問】救急出動件数や長時間救急の増加による救急車の運用状況は。

【答弁】本市は救急車を6台保有。通常は5台体制で運用し、1台は非常用救急車として配備。第7波と言われる本年7月・8月にも通常運用の5台の救急車が同時出動している時間は発生。その間、7月・8月ともに10件の事案に対し、非常用救急車を出動させ対応。昨年に比較して非常用救急車の運用が増加している。

【要望】今年の年末にかけ、インフルエンザとコロナのWショックが予測されており、第7波を凌ぐ可能性があると報道がなされている。議会答弁では第7波ではギリギリの状態で行われていることが明らかとなった。救急車は限られた医療資源。救急車の適性利用を広く周知することや、民間救急（患者運送事業）など、救急車を利用する前の行動を考え、救急車が必要である方が利用できるよう進める必要がある。

個人質問：岸田まさと◆教育環境の改善を！◆

質問内容

1、スクールサポートスタッフの継続配置を！

2、信号を歩車分離式に！

3、体育館にエアコンを！

1、スクールサポートスタッフの継続配置を！

コロナ禍以降、朝の健康観察、オンライン授業、学級閉鎖中の学習指導、日々の消毒作業、コロナ関連の調査書類作成など、教職員の業務は増えている。そんな環境を改善してくれているスクールサポートスタッフの継続配置をするべき。

2、信号を歩車分離式に！

保護者やボランティアによる登下校支援が市内各地でおこなわれている。車や二輪車と、子どもの衝突を回避するための活動である。通学路の信号が歩車分離式になれば、保護者の負担も減り、子どもも安心して交差点を通過できる。

3、スポセン体育館と緑体にエアコンを！

猛暑の中、緑ヶ丘体育館や伊丹スポーツセンター体育館では部活動の大会が開かれる。災害時には避難所にもなる。熱中症被害を避けるため、両体育館にエアコンを設置すべき。

住民税非課税世帯等への臨時特別給付金について

【支給対象者】

①住民税非課税世帯

②家計急変世帯令和3年1月以降の収入が新型コロナウイルス感染症の影響を受けて減少し、世帯の全員が住民税非課税相当(※1)となった世帯。

(※1住民税非課税相当は、世帯員全員のそれぞれの年収見込額(令和3年1月以降の任意の1か月収入×12)が市町村民税均等割非課税水準以下であること)

【支給額】

1世帯あたり10万円

【申請及び支給】

支給対象者①⇒1月31日より振込先等の確認書を発送し、返送されてきた物から振込。

支給対象者②⇒2月1日より市役所7階に設置予定の窓口又は郵送にて申請受付開始。

②の対象が不明な場合は、コールセンター072-764-5537(2・3月は毎日9:00-17:30)

詳細はコチラから!



フォーラム伊丹 議会報告会

●日時：2022年2月23日(水) 14:00~16:00

●場所：アイホール(市立演劇ホール：JR伊丹駅前)

●費用：無料 ●ゲスト：櫻井シュウ衆議院議員・相崎佐和子県議

●申込：予約不要、マスク着用で直接お越しください。

※今後のコロナ感染状況によっては中止することもあります。

最新情報はフォーラム伊丹Facebookページにてご確認ください。

発行：伊丹市議会 フォーラム伊丹

フォーラム伊丹

連絡先：〒664-8503 伊丹市千僧1-1 伊丹市議会フォーラム伊丹 電話：072-783-1344 FAX：072-784-4477



保田けんじ



やまざきの有理



おおつぼ 求



かしわぎまさひと



高橋あiko



あさなまの南

政治をもっと身近に。

フォーラム伊丹通信

このチラシは、伊丹市議会の会派“フォーラム伊丹”が、市政の情報や会派活動などをお届けしているニュース紙です。定期的に発行しており、ポスティング・駅での配布でお届けしております!

2022年 冬号

伊丹市が建設中の主な公共施設。開設時期とその内容についてお知らせ致します!



【市立伊丹ミュージアム】

4月22日オープン

市役所隣りにあった博物館を「みやのまえ文化の郷」に移転。歴史・文化・芸術の新たな発信拠点として、リニューアルオープンします。

【市役所建て替え】

11月28日オープン

利用者及び職員等の安全性の確保、庁舎機能の業務継続の重要性を考慮した、免震構造を備えた新庁舎が建設されます。



【統合新病院】

2025年度の開院を目指す



市立伊丹病院の敷地内に、近畿中央病院を統合し、新病院を建設中です。高度急性期医療の提供可能な602床の確保を行います。

個人質問：保田けんじ◆成人年齢が18歳に。伊丹市における取り組みは？◆

質問内容

- 1、交通弱者に配慮した道路整備と街づくりを
- 2、学校現場における法教育
- 3、新型コロナウイルスワクチンの3回目接種

2022年4月1日から成人年齢が18歳に引き下げられる。飲酒や喫煙など、これまで通り20歳まではできないこともあるが、取り消しが出来ない契約が可能となることや、裁判員として刑事裁判に参加することも想定される。

【質問】伊丹市における法教育の取り組み状況は？

【答弁】学校の各段階において、法を守るだけでなく主体的に活用すべく、取り組みを行っている。

【質問】今後、外部の専門家や関係団体とも連携して進めていくべきではないか？

【答弁】機会を踏まえて、弁護士等の専門家との連携も考慮していく。



個人質問：おおつる求◆市の業務を「民間委託した方が安い」という“カラクリ”◆

質問内容

- 1、伊丹市職員採用事務職（障がい者）と合理的配慮
- 2、民間業務委託等の労働者は、適切な労働条件で働いているのか

公共施設の清掃、公園の維持管理、家庭ゴミ収集・・・。

多くの住民サービスは、民間事業者がおこなっており、その数は膨大だ。

低い経費で済むので民間委託が増え続けているのだが、

そもそも、「なぜ民間は同じサービスを低い経費で出来るのか」。

その答えは、現場労働者の待遇に直結する。

昨年秋の最低賃金改定を受け、国や県は契約業者が価格転嫁できるよう、必要があれば契約額変更に応じる趣旨の調査票を送付し把握に乗り出した。

市へ同様の対応を求めたが、「必要無い」という姿勢を崩さない。

住民サービス向上のためにも、現場労働者の実態把握を要望していく。

個人質問：高橋あこ◆放課後児童くらぶ育成料の見直し検討はじまりました！◆

質問内容

- 1、放課後児童くらぶ育成料の見直し検討について
- 2、アイホールのあり方検討から考えられること
- 3、公立幼稚園の再編について

放課後児童くらぶ運営費の保護者負担割合が国基準に比べて低く、また、育成料の額も阪神間で最も低いので、放課後児童くらぶ育成料の見直し検討が始まりました。

【質問】指導員の報酬は阪神間で最低クラスで、60代70代の指導員の割合が約4割と年齢構成も偏っています。育成料をあげるのであれば指導員の処遇改善につなげるべきでは？

【答弁】育成料を上げて指導員の処遇を上げることは考えていない。

【要望】放課後児童くらぶの質をまもるために、育成料の検討は、指導員の処遇とセットで検討すべき。審議会では十分な審議を望む。

個人質問：やまぞの有理◆一時保育事業のアップデートを！◆

質問内容

- 1、一時保育の充実を目指して
- 2、不登校児童生徒への寄り添った支援体制

【質問】一時保育の申込等の受付は、直接利用者が各保育所施設に行う。保護者は、保育所（23園）に1園ずつ電話で問い合わせる。一方、保育所は通常の保育業務中に電話対応等を行うことになり、双方ともに大きな負担がある。他市では一時保育専用電話の設置やアプリを活用する事例も。伊丹市でも検討しては？

【答弁】一時保育事業を実施している保育所は私立のみで、システムは様々。そうした状況下で共通システムを構築するには、法人ごとに異なる業務フローを統一する必要性や経費の負担など課題が多い。他市の状況を参考に伊丹市の状況に即した一時保育の受付方法等について調査研究を行いたい。

【要望】双方ともに使いやすいシステム構築を望む。

個人質問：岸田まさと◆教育環境と就労支援の充実を！◆

質問内容

- 1、GIGAスクールの充実を！
- 2、学校介助員の増員を！
- 3、小学校の普通教室にインターフォン設置を！
- 4、生活困窮者の元気とやる気を高める支援を！

1、GIGAスクールの充実を！

(1) 情報担当教員の負担軽減を！

(2) タブレット充電ラックの移動を！

(3) タブレット持ち帰りルールの啓発を！

2、学校介助員の増員を！

急増する特別支援学級在籍児童・生徒に対し、介助員の人数が追いついていない。早急に増員すべき。

3、小学校の普通教室にインターフォン設置を！

非常時に備えるためにも、有線のインターフォン回線を設置すべき。

4、生活困窮者の元気とやる気を高める支援を！

全国的にも注目されている伊丹市の取組を、さらに発展・充実させていくべき。



個人質問：安藤なの香◆「香害」（香りの害）に対する伊丹市の取組は？◆

質問内容

- 1、香害（香りの害）について
- 2、乳幼児の予防接種予診票について
- 3、胃がん検診での内視鏡検査（胃カメラ）の導入を

香害により、香水や合成洗剤、柔軟剤などに含まれる合成香料によって不快感や様々な健康被害を生じることがある。近年では、香害が原因となり「化学物質過敏症」を発症する人もいる。

【質問】国は5省庁連名で「その香り 困っている人がいるかも？」というポスターを作成している。伊丹市として出来ることは？

【答弁】消費者被害の状況等やニーズを把握したうえで、相談対応の充実や啓発活動のあり方について検討してまいります。

【要望】「香害」についての正しい認識がより広く認知していくよう行政が積極的に周知、啓発を行っていただきたい。

《領収書添付台紙》

		領収書 番 号	15
【領収書添付枠】(スペースが不足する場合は裏面を使用) ※重ならないように貼付すること。 ※按分の場合は、按分の内容と政務活動費として計上する金額を記載すること。			
支出内容	会派のコンピュータ使用料等		
総経費	61,938 円	政務活動費として計上する額	61,938 円

2023年3月31日

領 収 書

保田 様

¥61,938-

政務活動費 資料作成費として
上記正に領収いたしました。

会派 フォーラム伊丹
会計 高橋 有子